



日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領

くまもと「夢への架け橋」教育プラン
義務教育課等各課取組の方向
宇城管内学校教育取組の方向
美里町学校教育取組の方向

学校教育目標
互いに思い合い 自ら考え 鍛える 砥用っ子の育成

校訓
たかしく 心豊かに
たくましく

児童の実態

- 明るく素直であり、学年問わず仲が良い。
- 規範意識が高く、指示されたこと等に真面目に取り組む。一方で、自ら考え、判断し主体的に行動する力を育てていく必要がある。
- 学力面は全般的に良好であるが、個人差が大きく個に応じた対応が必要である。
- 大人数の前での発表等で消極的な児童が多い。
- 基本的な生活習慣の定着が課題である。
- 外で体を動かして遊ぶ児童が多い。

目指す学校像
笑顔で 伸びやかに 夢に向かって

地域の実態

- 山紫水明の地 九州山脈の山々に近く、雁侯山はその雄姿を誇り、秋の紅葉と冬の霧氷が美しい。緑川上流にある緑川ダム、支流津留川の水は清く、自然に囲まれた景勝の地である。
- 地域住民は人情味が厚く、学校に対して好意的である。
- PTAは学校教育への関心が高く、学校の教育活動等にも協力的である。

<p>心豊かに 支え合い互いに思い合う心の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「I'm OK! You're OK!」を基盤に多様性を受容し、思い合う心と温かい信頼関係を育てる。 ○行事、特別活動等に主体的に取り組むとともに、良好な人間関係を育てる。 	<p>かしこく 確かな学力の定着と表現力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な学力、想像する力や学びの歩みを自覚する力を身に付ける。 ○学び続ける態度や学び方を身に付ける。 ○考えや思いを自分の言葉で表現する力を身に付ける。 	<p>たくましく 心身の健康・安全教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夢の実現に向け「半歩前の努力」と「挑戦し続ける心」を育てる。 ○運動や外遊びを奨励し、「強い心と体」を育てる。 ○基本的な生活習慣を身に付ける。 ○危険予測と回避能力を育てる。
<p>目指す職員像 Challenge! 信頼し合い、学び合う職員集団「チーム砥用小」 Specialist! キャリアステージを意識し、専門性と個性を生かし力を発揮する Lead! 「気付き 考え 行動できる」～後ろ姿の教育、率先垂範</p>		

<p>経営の理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 温かいまなざしと寄り添う指導～教育的愛情 互いに実感を伴う授業・楽しい学校～研究と修養 職員と児童の姿＝学校教育目標の実現～目標の遂行 	<p>経営方針</p> <p>人間尊重の精神に基盤をおき、「子どもは地域の宝であり、将来の砥用を担う大事な存在」という認識をもち、全職員が一丸となって学校教育目標の具現化を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎児童のよさを生かした指導 <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の個性を尊重し、よさを伸ばす。 一人一人が活躍できる役割や場の設定 ◎職員が共通認識をもって、協働して実践する。 <ul style="list-style-type: none"> 常に、授業改善の意識をもち、児童とともに学ぶ楽しさを実感できる授業に尽力し、学び続ける態度と学び方を身に付ける。 校務改革を図り、児童と向き合う時間を生み出す。 社会に開かれた教育課程実現のため、家庭、地域、保小中との連携を図るとともに、学校や地域の特色を生かし、地域とともにあり互いに信頼し合う学校づくりに努める。
<p>教育活動の視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 授業で勝負：半歩前の努力 課題把握と改善の実践：幸せな学校、学級づくり 報告→連絡→相談→報告の徹底と共通理解、共通実践 プラスワンの思考：個の良さを生かす 	

互いに思い合い 自ら考え 鍛える 砥用っ子を育てるために ～環境が「ひと」を育てる～		
心豊かに	かしこく	たくましく
<p>◎道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 考え、議論する道徳を意識した授業実践 体験活動や「熊本の心」「つなぐ～熊本の明日へ～」等の効果的な活用 「命を大切に作る心」を育むプログラムの改善と実践 <p>◎人権教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 「人権が尊重される授業づくり」の視点での一人一人を大切に教育の推進 自己肯定感を育む取組の工夫 様々な人権問題に関する基本的認識の確立 <p>◎生徒指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 「気付き 考え 行動する」の行動目標を意識した「認めほめ励まし伸ばす」実践 「子どもの居場所づくり推進テーブル」4つの視点を意識した学級経営と取組の充実 「いじめ防止基本方針」に基づいた学校総体としての取組の推進 <p>◎環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習を日常生活と結び付ける指導と場の工夫 学校版環境ISOや環境学習、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」の事前と事後の学習の充実 美化、栽培活動の充実 	<p>◎確かな学力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 「熊本の学び」に基づく学習の推進 「分かる授業づくり5つのポイント」の共通実践 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の創造（意欲を高める導入や課題設定、発問の工夫、ペア・グループ活動の充実、見通しを持てる視覚支援等） 「県学力調査」「全国学力学習状況調査」等の結果分析とPDCAサイクルの確立 授業、朝自習、家庭学習等を活用した個に応じた学習活動の充実 授業や集会活動等を通しての表現力の向上 計画的な家庭学習を習慣付けるための「家庭学習の手引き」の実践 <p>◎特別支援教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> UDの視点に基づいた授業づくりと環境整備 一人一人の教育的ニーズに応じた取組の充実 <p>◎読書活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書に親しむ環境づくりと読書指導の充実 図書室の整備と活用の充実 	<p>◎体育活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 体力向上に向けた取組の充実 教科体育のめあて学習と運動量の確保 スポーツテストによる実態把握と活用 手引き、ハンドブックの活用 <p>◎健康教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 望ましい生活習慣の定着と、手洗い、うがい、歯みがきの習慣化による心身の健康と疾病予防への意識化 健康相談と保健指導の充実 <p>◎防災・安全教育の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種避難訓練や危機予測学習等による危険予測と回避能力の向上 安全教育の充実、「命と安全の日」による意識向上と施設管理の徹底と整備改善 <p>◎食に関する指導の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科等と学校給食を関連させた指導の充実と日常生活における実践力の向上 望ましい食習慣の形成に向けた指導の充実
<p>社会に開かれた教育課程の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎家庭・地域との連携（五者連携によるコミュニティ・スクール、地域学校協働活動の推進） <ul style="list-style-type: none"> 学校教育目標の共有と実現に向けた取組 地域の人的、物的資源の有効活用 学校、学級通信等による積極的な情報発信 学校評価の活用 ◎保、小、中等連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> 保育園、中学校、支援学校と授業等の交流、情報交換、取組の共有化 一貫した取組による円滑な接続と連携カリキュラムのPDCAサイクルに基づく実践 ◎キャリアパスポートの活用を通じたキャリア教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 体験活動やボランティア活動の推進 係や委員会活動、縦割り班活動の充実による自己肯定感の育成 		